

# 8831 シリーズ IP Phone を工場出荷時の設定にハードリセットする

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[IP 電話機のリセット](#)

[工場出荷時状態へのリセット](#)

[工場出荷時状態へのハードリセット](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco 8831 シリーズ IP Phone を工場出荷時状態にハードリセットする方法について説明します。これにより、電話機のネットワーク設定とセキュリティ設定がすべてリセットされます。

## 前提条件

### 要件

Cisco は IP Phone 8831 のナレッジがあることを推奨します。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## IP Phone をリセットします。

Cisco IP Phone をリセットする方法には、工場出荷時状態へのリセットと、工場出荷時状態へのハードリセットの 2 つがあります。

### 工場出荷時の状態へのリセット

工場出荷時状態へのリセットを実行するには、[Apps] > [Admin Settings] > [Reset Settings] に移動します。次のいずれかのオプションを選択して、電話機を工場出荷時設定にリセットします。

- All
- ネットワーク
- セキュリティ

## 工場出荷時状態へのハード リセット

前のセクションで説明した工場出荷時状態へのリセットを実行できない場合は、同様の結果を得るためにハード リセットを実行することもできます。ただし、この方法ではすべての設定が直接リセットされます。ネットワーク設定またはセキュリティ設定だけをリセットするオプションはありません。

電話機を工場出荷時状態にハード リセットするには、次の手順を実行します。

ステップ 1. 電話の裏側からのイーサネットケーブルの電話電源遮断にプラグを抜いて下さい。

注: 電源アダプタから電話機の電力が供給されている場合は、電源アダプタで電源をオフにします。

ステップ 2. イメージに示すように電話のアウトコースでマイクロフォン ( MIC ) ボタンを、押し、保持して下さい。



ステップ 3. 電話の MIC ボタンおよび電源を保持し続けて下さい ( イーサネットケーブルが電源煉

瓦のプラグを差し込んで下さい)。左、右、および電話の裏側にある光がグリーンからレッドに変更するとき、イメージに示すように MIC ボタンを、リリースして下さい。



ステップ 4.押し、およそ 5 秒のための MIC ボタンを保持し、次にリリースして下さい。赤いライトが 2 回点滅します。

ステップ 5. MIC ボタンを押し、保持して下さい。約 5 秒後に赤いライトが継続的に点滅し始め、工場出荷時状態へのリセットが確定します。

次のビデオをクリックすると、手順を確認できます。